

湯の郷苑小規模多機能型居宅介護事業所

第3回 運営推進会議 報告書

事業所名：湯の郷苑 小規模多機能型居宅介護事業所

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護 （該当に）

日 時：令和 7年 8月 29日（金）14：00～15：00

場 所：湯の郷苑 だんらん

出席者：

利用者代表	0名	知見を有する者	0名
利用者家族	0名	大田市職員	1名
地域住民の代表	1名	その他	0名
事業所職員	1名		

本日、欠席となった委員の方には事前に議案を提示しており意見収集を行ったが、特に意見はないと聴取。

（1）利用者の状況

① 登録者数

R7. 6月末	登録者数	16人	R7. 7月末	登録者数	19人
	男女比	4：12		男女比	4：15

② 地域別登録者数（R7. 7月末）

温泉津町	15名
大代町	1名
静間町	1名
久利町	1名
大屋町	1名

③ 要介護度別（R7. 7月末時点）

申請中	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1名	1名	1名	5名	7名	2名	1名	1名

④ 生活状況 (R7. 7月末時点)

世帯	人数	内容
同居	1名	県外に住む3姉妹が1か月交代で帰省し介助
	6名	子供同居
	2名	配偶者と同居
独居	3名	近所に子や親せきがあり支援がある
	3名	家族は市外、県外在住
宿泊	4名	長期利用

⑤ 年齢別 (R7. 7月末時点)

65歳未満	65歳以上 75歳未満	75歳以上 85歳未満	85歳以上 95歳未満	95歳以上	平均年齢
0名	1名	2名	13名	3名	88.5歳

⑥ 利用回数 (R7. 6月分)

	利用回数(延べ)	一人平均(回)	一日平均(回)
通い	238回	14.8回	7.9回
宿泊	140回	8.8回	4.7回
訪問	35回	2.2回	1.2回
全サービス(一人当たり)		6.2(登録者延数 465)	

利用回数 (R7. 7月分)

	利用回数(延べ)	一人平均(回)	一日平均(回)
通い	230回	12.1回	7.4回
宿泊	123回	6.5回	4.0回
訪問	26回	1.4回	0.8回
全サービス(一人当たり)		5.8(登録者延数 459)	

- ・長期宿泊者…4名(自宅での生活が難しく、特養等への待機者)
- ・月1回の状況確認にて契約継続希望利用者あり
- ・月途中長期入院者 2名

1. 議題

①活動状況報告

R7.6月（委員会）安全衛生委員会、感染症対策委員会
身体拘束廃止委員会、事故防止委員会、虐待防止委員会
令和7年度第2回運営推進会議

（行事）

（研修） 職員健康診断

感染症研修

スピーチロック研修

R7.7月（委員会）安全衛生委員会、感染対策委員会
身体拘束廃止委員会、虐待防止委員会

（行事）おやつ作り

（研修）ハラスメント研修

職員健康診断

②感染症の取り組み

マニュアル作成後それに基づき感染対策を行っております。面会希望の時は健康状態を確認し、健康であれば居室にて換気をしながら、15分間と決め厳守し行う。

③通院支援（R7.6月、R7.7月分合計）6月2回 7月3回

受診送迎・受診同席	5回
-----------	----

④事故報告

R7.6月（2件）

① 食事の提供ミス

提供利用者の汁物は減塩対応での提供であった。通常は厨房から減塩対応の汁がついて提供されるが、当日は厨房からの汁物がついておらず、職員は厨房に確認をせず、通常の汁物を職員の手加減で薄めて提供してしまった。

本人の体調の崩れはない。
→基本、厨房から提供されるものに関しては必ず厨房へ確認をする。
減塩の配分を職員が判断しない。
分からない時には他の職員へ相談を行い、行動する。
② ベッドからの転落
夜勤時、居室より音がして「痛い」と声があり。ベッド横に膝を立てて座っている本人を発見。
転落時に痛みの訴えはあったが、時間が経つと訴えはなくなった。
外傷や腫れはなくバイタルにも特に異常はみられていない。
職員はホールで作業中。モニター音や物音に気が付かず、対応が遅れた。
→モニター確認をしっかりと行い、本人が動く事がわかれば、すぐに様子を見に訪室する。
また、モニター音に意識を向けて音が鳴れば、すぐに訪室し対応する。
ベッドでの臥床だけではリスクが高い為、床(マット)での臥床も検討していく。

⑤ ヒヤリハット報告 0件

⑥ 苦情報告 0件

⑦ 今後の活動予定

R7.8月(委員会) 安全衛生委員会、感染症対策委員会

身体拘束廃止委員会、虐待防止委員会

令和7年度第3回運営推進会議

(行事)

(研修) 自然災害対策研修 (外部講師)

R7.9月(委員会) 安全衛生委員会、感染対策委員会

身体拘束廃止委員会、虐待防止委員会、事故防止委員会

(行事) 敬老会

(研 修) 感染症研修会 (外部講師) 2 回目

2. 意見、要望等

・ 行政より

利用回数において、週 4 回以下利用の利用者の利用状況と思いや希望、その利用者の状況について記載してもらえるとより分かりやすくてよいと思う。

・ 行政より

感染症（コロナウィルス、胃腸炎の感染広がりがみられているとの事）について、その他、防災安全講演会、熱中症のチラシの伝達、提供があった。

・ 委員より

登録定員や泊り、通い等の定員の確認あり。

登録定員 20 名、泊り定員 9 名、通い定員 15 名と伝えておく。

・ 事業所より

9 月行事 敬老会開催について説明、委員の方への招待を行う方向である事を伝える。案内を提示して出欠と取る方向となった。

・ 事業所より

江津市在住の利用新規受け入れ希望があったが、地域密着型事業所であり、指定地域以外の受け例が出来ない事を依頼者に伝えた。断りを入れた事について、江津市の利用者でも受け入れが出来るのか確認した。

→行政より返答。

受け入れは出来るが、利用者本人からの依頼と大田市、江津市保険者同士の承認が得られたうえで、江津市保険者へ事業所が一から事業所申請を行い、申請が通った時点で契約利用となるとの事。

次回の予定

令和 7 年度 第 4 回運営推進会議

令和 7 年 10 月 24 日 (金) 14:00~